

4月からピカピカの1年生
さあ、僕らの仲間になろう!



今年4月から小学校に通う新1年生のお祝い
 事業「さあ、僕らの仲間になろう!」が、1月
 21日(土)に田川公民館で開催され、対象児童
 とその家族、計40名が出席し、上級生や地域の
 皆さんと交流しました。



平成29年3月1日現在	
総世帯数	1,826世帯
総人口	3,703人
男	1,805人
女	1,898人



この事業は、例年3月に行
 われていましたが、今年度か
 ら「さあ、僕らの仲間になろ
 う!」と同日開催となり、当
 日は幅広い年代の子どもたち
 が集いました。

セレモニーでは、多くの関
 係者が見守るなか、子どもた
 ち全員で宣言文を読みあげた
 ほか、「たがわっこ未来を語
 る」として、将来の夢を発表
 しました。

田川地区立志式「たがわっ
 こ宣言」も同日開催され、卒
 業をひかえた小学校6年生、
 中学校3年生の計14名が参加
 しました。

田川地区立志式
たがわっこ宣言



- たがわっこ宣言**
- 一 こまっている人に
手をさしのべます
 - 二 返事やあいさつは
気持ちよこめて言います
 - 三 わがままを言わず
相手の意思を尊重します
 - 四 卑怯なふるまいをしません
田川を誇り
 - 五 年上の方をうやまいます
自分の意志を
 - 六 はっきりと示します
 - 七 夢に向かって努力します

田川百景

田川地区の豊富な水源



田川地区は、田川・奈良井川・女鳥羽川に囲まれた土地柄もあり、井戸水を多くの方が使っていると思います。

通勤途中で見かける写真の手押しポンプ。以前私の家でも使っていましたが、時代の流れで現在は電動ポンプになってしまいました。

こんな懐かしい風景も、水源豊かな田川地区だからこそ見られる情景ですね。

【渚内城にて撮影：渚町 齋藤辰也】



田川地区のシンボルマーク

3面に掲載の「さあ、僕らの仲間になろうー!」たがわつこ宣言」の式典後、田川地区シンボルマーク公募の表彰式が行われ、最優秀賞の奥原利明さん（渚本郷）に、堀内正雄町会連合会長より、表彰状と副賞が手渡されました。受賞した奥原さんにインタビューしました。

独占インタビュー



Q 田川地区に住んでどのくらいですか？

A 25年ほどになります。

Q お仕事は？デザイン系？

A 建築関係です。グラフィックデザインは遊びで。

Q 作品のコンセプトは？

A 地区を流れる「田川」とその源である分水嶺の「尾根」や「水」をイメージしました。

わがまち

渚本郷町会

松本駅コンコースより北アルプスを眺めると、トトロが棲んでいそうな大きな緑のかたまりが見えます。これこそ樹齢600年を越える松林家のケヤキの木で、町内のシンボルとなっています。

わが町会では「子どもと高齢者を大切に」を役員一人ひとりが心におき、活動しています。



町内公民館での健康講座や「ふれあいいきいきサロン」も実施しています。特にサロン事業では、町内在住で特殊な技術・技能を持った方を講師に、講座も開催しています。今年度は「フラワーアレンジメント教室」で、クリスマスや正月用の飾りを作りました。（渚本郷町会長 隆旗喜一）

過日制作された田川地区の歌（田川讃歌）の歌詞との整合性も意識しました。

Q 苦心した点は？

A 「田」と「川」の二文字をどうやって一つのマークに表現するか。

Q 田川地区について一言

A 田川地区はとても環境のいいところ。これからもここで育つ子どもたちが、夢に向かってはばたける地域であってほしいと思います。

用川ウォーキングラリー

体育協会主催「第18回田川ウォーキングラリー」が、3月5日（日）に開催され、例年よりも多い98名が参加しました。

あがたの森やMウィングまで元気に歩いたあとは、恒例の「お楽しみ抽選会」も行われ大盛況の一日でした。

